前回の課題文章につけられた吹き出しコメントを読んだ。→はい　いいえ　未返却　読めない\*

＊スマートフォンやタブレットでは、吹き出しコメントが表示されない場合があります。その場合はパソコンで確認してください。

前回の模範文章を読んだ。→はい　いいえ

（当てはまる回答だけを残してください。評価には含めません。指導の参考にします。）

【第４回】

給食の利点と問題点

−近年給食が生徒に与えている影響−

1A193008

アンダーランド　ジェイク

**本レポートの目的は、現行の給食制度の利点と問題点を考察することである。**

　我が国で給食が導入されたのは、家庭で十分な食事を供給されない貧困児童に栄養のある食事を提供するためである（全国学校給食会連合会ホームページより）。貧困児童の総数は減っているものの、**貧困児童に食事を供給することで全ての国民の栄養状態を一定の水準以上に維持するという給食の機能は現在も有効である。**また、特に戦後において、給食は栄養のバランスのとれた食事を子供に提供することにより、国民の健康に大きな好影響を与えた。近年、家庭の食事の西洋化に伴い、家庭の食事の栄養の偏りが増大していることが指摘されている。そんな中、現行の給食制度は子供達が少なくとも一日一食は健康な食事にありつけることを保障する。

**一方で、給食が子供達の健康に悪影響をもたらしている例も指摘されている。**給食における「完食指導」（配給された量を完食するよう強制する指導）は子供達に過度な心理的負担を与え、ひどい場合は不登校や心的外傷後ストレス障害を引き起こしたとされる場合もある。

**以上の考察から、給食は生徒の健康を促進するが、給食の「完食指導」が生徒に悪影響を与えることがわかった。**今後の給食制度は「完食指導」を排除し、生徒ごとにあった量の食事を配給することが望ましい。

作業１　序論部分で、文章の目的（または問い）に当たる部分を**太字**で示しましょう。

　　　　（**太字**にする方法　太字にしたい語句を選択しておき、コントロールキー〔Ctrl〕＋B）

作業２　本論部分で、中心文（もっとも述べたい事柄）を**太字**で示しましょう。

作業３　結論部分で、問いに対する答えに当たる部分を**太字**にしましょう。

作業４　**太字**にしたところを続けて読みましょう。内容がずれていませんか。ずれていたら修正しましょう。

コメント欄

議論の流れを重視し、最初に論文の目的を提示し、その目的に沿って議論を進めるように意識した。

評価のポイントと評価点　　　　　　　　　　　　　　　　　指導員（　大崎　健一　）

／1点　①序論部分・本論部分・結論部分に分けられている。

／2点　②序論部分で目的が述べられている。

／2点　③本論部分で、序論部分で述べられた目的が達成されている。

／2点　④結論部分で本論部分の内容が要約されている。

／2点　⑤序論部分と結論部分が呼応している。

／1点　⑥主題と副題の関係を自覚して題がつけられている。

／2点　⑦前回までに学習した内容が反映されている。

／1点　⑧コメント欄を使い、指導員とコミュニケーションをはかっている。

13点満点

〔　13 点中　 　　　点〕